

第6章 歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等に関する事項

1. 歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等についての方針

本計画における歴史的風致維持向上施設は、地域における歴史的風致の維持及び向上に寄与する公共施設等を指し、歴史的維持向上施設を整備と適切な管理を行うことにより、歴史的風致の維持向上を図る。

第1期計画期間中は、萩まちじゅう博物館構想の中核施設（コア）である萩博物館を中心に、地域にある歴史的価値の高い歴史的建造物を地域の博物館（サテライト）として整備し、あわせて近隣にある文化財施設への誘導を促す案内看板や誘導看板を整備したことで市民及び観光客の周遊性の向上が図られた。

また、市民と行政が一体となっていて行われている祭礼や歴史的景観保存地区である藍場川沿線道路の美装化、江戸時代に萩藩主が参勤交代の際に利用した萩往還をはじめとする主要街道の起点「唐樋札場」の復元、萩市景観計画における景観の形成維持に関する指導や重点景観計画区域における屋外広告物に対する制限等の推進などに積極的に取り組んだ結果、歴史的風致を形成している景観の保全と向上、伝統文化や伝統産業、伝統技術の継承を促進した。

さらに、NPOと市民が協働で実践する文化遺産（おたから）調査、ワンコイントラスト運動等の活動を通じて、歴史的建造物の維持保存の重要性に対する意識改革が図られ、地域住民や関係団体の自発的な参加による文化財施設等の防火訓練を実施するなど、市民と行政が一体となった活動が広がりを見せた。

旧萩藩校明倫館跡地に観光の起点として整備された「萩・明倫学舎」は、町並みに調和した歴史的景観と市街地の中心に位置し利便性の高い場所であることから、当初の予想を上回る多くの観光客が訪れている。

しかしながら、歴史的建造物等が、所有者の高齢化等による理由から維持管理や保存修理が年々難しい状況になっていることや歴史的風致を維持向上するうえで重要な役割を果たす伝統文化、伝統行事、伝統産業の継承についても、少子高齢化に伴う指導者の減少や後継者の確保が喫緊の課題となっている。

このような背景から、本計画における歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等については、歴史的建造物等の保存と活用に関する事業、歴史・文化・伝統を反映した活動の継承に関する事業、歴史的建造物の周辺環境に関する事業、歴史の普及・啓発に関する事業により実施する。

整備事業の実施に際しては、既存施設やその周辺の歴史的背景を十分に調査するとともに、周辺の景観に配慮した整備を行うこととし、関係機関と十分な協議調整を行ったうえで実施するものとする。

また、整備を行った施設は、積極的な公開と活用を行い歴史的風致の維持向上を図る。

歴史的風致の維持向上施設の維持管理は、施設の所有者や関係課等と十分な協議、調整を行い、引き続き適切な維持管理に努める。また、地域住民や関係団体等との連携による維持管理にも取り組むものとし、必要に応じ所有者等に対し指導、助言を行うものとする。

上記方針に基づき、本市計画期間内に実施する事業は次の通りである。

(1) 歴史的建造物の保存・活用及び周辺環境の保全に関する事業

- ① 萩反射炉保存修理事業
- ② 恵美須ヶ鼻造船所跡保存整備事業
- ③ 萩城跡保存修理事業
- ④ 重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業
- ⑤ 文化財保護修理事業
- ⑥ ワンコイントラスト（百円信託）運動
- ⑦ 市道弘法寺堀内線他無電柱化事業

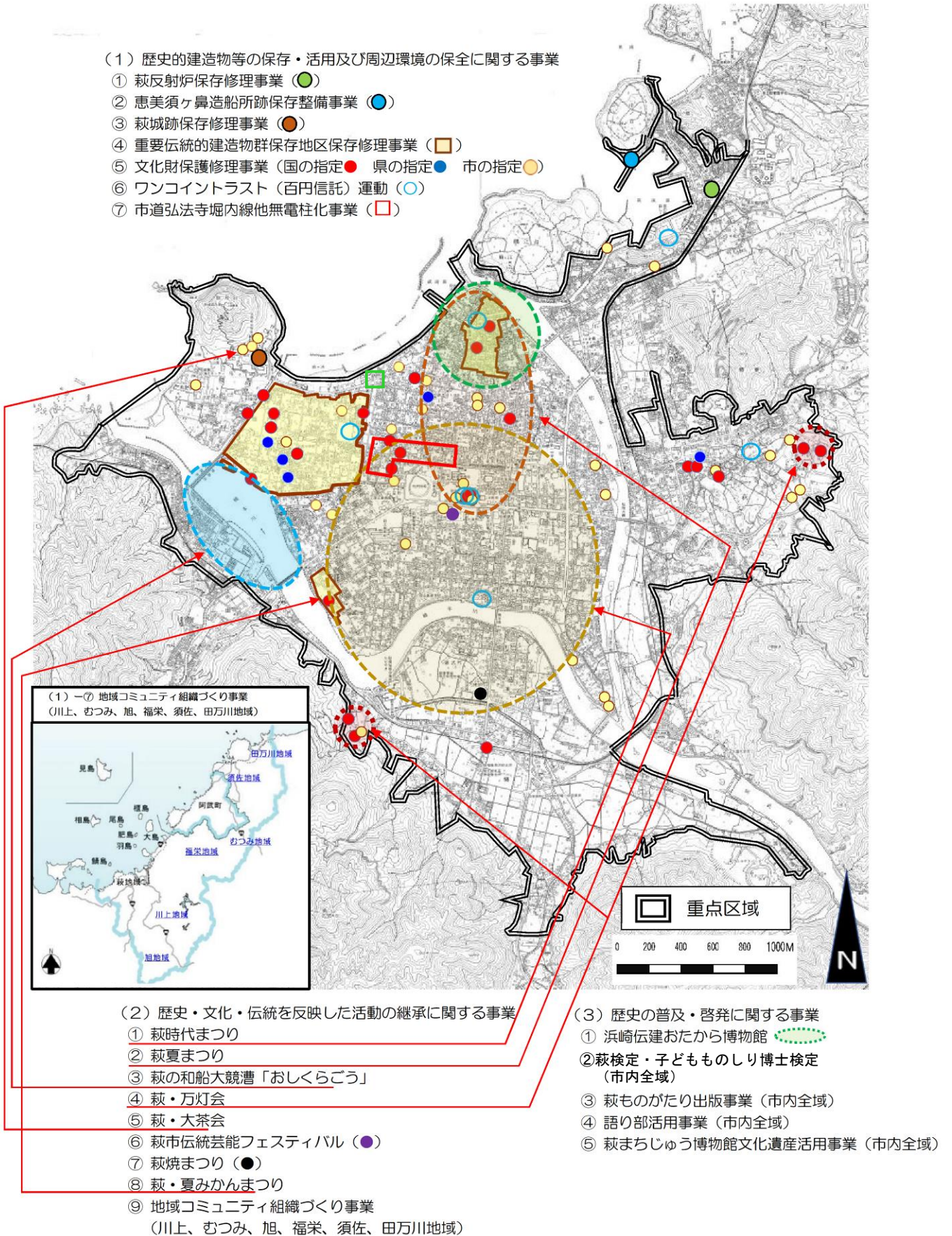
(2) 歴史・文化・伝統を反映した活動の継承に関する事業


- ① 萩時代まつり
- ② 萩夏まつり
- ③ 萩の和船大競漕「おしくらごう」
- ④ 萩・万灯会
- ⑤ 萩・大茶会
- ⑥ 萩市伝統芸能フェスティバル
- ⑦ 萩焼まつり
- ⑧ 萩・夏みかんまつり
- ⑨ 地域コミュニティ組織づくり事業



(3) 歴史の普及・啓発に関する事業


- ① 浜崎伝建おたから博物館
- ② 萩検定・子どもものしり博士検定
- ③ 萩ものがたり出版事業
- ④ 語り部活用事業
- ⑤ 萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業

2. 歴史的風致の維持及び向上に資する事業





事業 No.	(1) - ①
事業名	萩反射炉保存修理事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 22～36 年度 (2010～2024)
位置及び区域	萩反射炉 
事業概要	<p>史跡 萩反射炉の保存修理を行う。</p>  <p>萩反射炉</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	萩反射炉は前回の保存修理工事から 35 年が経過し、煙突本体煉瓦部の劣化が著しい状態であるため、当該箇所の保存修理を行い歴史的景観の保全を図ることにより、明治維新に関わる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。

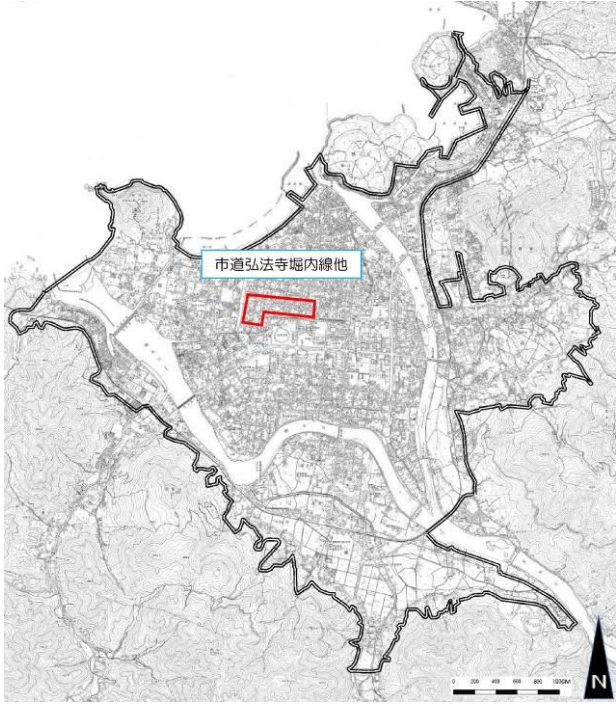


事業 No.	(1) - ②
事業名	恵美須ヶ鼻造船所跡保存整備事業
事業主体	萩市
事業手法	市内遺跡 発掘調査等 (平成 27～30 年度) (2015～2018) 市単独事業
事業期間	平成 27～38 年度 (2015～2026)
位置及び区域	恵美須ヶ鼻造船所跡 
事業概要	恵美須ヶ鼻造船所跡の調査研究・保存整備を行う。  恵美須ヶ鼻造船所跡
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	恵美須ヶ鼻造船所跡は、幕末に萩藩が洋式軍艦を建造した遺跡である。平成 27 年 (2015) 7 月に世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の一つとして登録された。この遺跡の調査研究・保存整備を行うことで、その歴史的価値が向上し、多くの人々に情報発信することにより、明治維新に関わる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。

事業 No.	(1) - ③
事業名	萩城跡保存修理事業
事業主体	萩市
事業手法	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業（平成 27～29 年度（2015～2017）） 市単独事業
事業期間	平成 23～40 年度（2011～2028）
位置及び区域	萩城跡 
事業概要	萩城跡石垣等の保存修理工事を行う。  萩城跡石垣（修復前） （修復後） ※事業イメージ
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	史跡萩城跡を構成している重要な石垣の保存修理、城内の整備を行うことにより、萩城跡に位置する花江茶亭などの伝統的建造物との歴史的景観の向上に繋がり、茶道にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。

事業 No.	(1) - ④
事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業
事業主体	萩市
事業手法	伝統的建造物群基盤強化事業（平成 30 年度（2018）） 市単独事業
事業期間	平成 30～40 年度（2018～2028）
位置及び区域	<p>国選定重要伝統的建造物群保存地区</p> 
事業概要	<p>国選定重要伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物の保存修理等に対する支援等を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">伝統的建造物（修理前） （修理後）※事業イメージ</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>国選定重要伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物の保存修理等に対する支援等を行うことにより、国選定重要伝統的建造物群保存地区における伝統的建造物や歴史的景観との保全が図られ、祭礼等城下の町内（まちうち）における歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(1) - ⑤
事業名	文化財保護修理事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 31～40 年度 (2019～2028)
位置及び区域	市内全域 
事業概要	<p>破損の著しい文化財施設等の修理・修繕を行うとともに、支障木等を伐採し景観の改善を図る。また、民間所有者が行う文化財施設等の保守・保存修理事業等に対し補助を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>文化財施設 (修理前)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(修理後) ※事業イメージ</p> </div> </div>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	文化財施設等の保存修理、修景を行うことにより、良好な町並みの景観の保全と歴史的建造物等の適正な維持管理が促進され、祭礼等城下の町内 (まちうち) における歴史的風致の維持及び向上に寄与する。

事業 No.	(1) - ⑥
事業名	ワンコイントラスト (百円信託) 運動
事業主体	ワンコイントラスト委員会
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 17~40 年度 (2005~2028)
位置及び区域	市内各所
事業概要	<p>萩に残る大切な未指定の文化財を保存、活用、継承するため、市内 10 箇所にトラストボックス (寄附金箱) を設置しワンコイン (100 円) のトラスト (信託) を求める運動に対する支援を行う。</p> <div style="text-align: center; background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 今までに修復などを行った萩の宝物 </div>  <p style="text-align: center;">第 10 号 井上勝志気像 銅像建立 名 称：井上勝志気像 物件の公開：萩駅前にて常時公開 建 立 年 月：平成 28 年 10 月</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	萩市のまちづくりの基軸である萩まちじゅう博物館の取組みの一つとして、財政支援を得にくい未指定の文化財等の保存を図ることにより、萩市の歴史的風致の維持及び向上に資する。

事業 No.	(1) - ⑦
事業名	弘法寺堀内線他無電柱化事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 31～36 年度 (2019～2024)
位置及び区域	市道弘法寺堀内線他 
事業概要	<p>世界文化遺産の構成資産、「萩城下町」の要素のひとつである「御成道」等について、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、無電柱化を推進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>無電柱化事業実施前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>実施後 ※事業イメージ</p> </div> </div>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>無電柱化の実施により伝統的な町並み景観の再生が図られるとともに、安全性の高い歩行空間を確保することで、観光客の周遊性が向上し、歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ①
事業名	萩時代まつり 支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 7 ～ 40 年度 (1995 ～ 2028)
位置及び区域	市内各所 (萩城跡、金谷神社、萩市役所前外)
事業概要	<p>萩民謡「男なら」披露、平安古、古萩両町内による大名行列、鉄砲隊演技、歴代萩藩主による行列などに対する補助、PR を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">萩時代まつりの様子</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>時代まつりは、享保 5 年 (1720)、萩藩 5 代藩主毛利吉元が金谷神社の社殿を修復したことを契機に始まった奉納行列であり、約 300 年にわたり受け継がれてきた伝統行事を後世に継承するとともに、舞台となる萩の歴史的町並みが祭りを盛り上げることで、祭礼等城下の町内 (まちうち) における歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ②
事業名	萩夏まつり支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	昭和 38～平成 40 年度 (1963～2028)
位置及び区域	市内各所 (浜崎町地内、住吉神社、吉田町地内外)
事業概要	<p>お船の巡行・奉納、お船謡演唱、のんた提灯と住吉神輿の巡行・奉納、各町内からの子ども神輿、市民総踊りなどに対する補助、PRを行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>萩夏まつりの様子</p> </div>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>藩政時代から続く、浜崎伝統的建造物群保存地区に位置する住吉神社の祭りに併せて行われる。祭りの核となるのは、萩藩の御座船唄であり、山口県指定の無形民俗文化財に指定されている「お船謡」の奉納や「住吉神輿」の奉納である。また、町内の結束力強化に繋がる「町印」を描いた巨大な提灯が萩の歴史的町並みを舞う「のんた提灯」も併せて行われる。藩政時代から今に継承される伝統行事を次世代に受け継ぐことにより、祭礼等城下の町内 (まちうち) における歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ③
事業名	萩の和船大競漕「おしくらごう」支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 16～40 年度 (2004～2028)
位置及び区域	市内橋本川河口及び河川敷
事業概要	<p>萩の和船大競漕「おしくらごう」の開催に対する補助、PRを行う。</p> 
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>玉江浦地区に藩政時代から約 300 年にわたり受け継がれ、橋本川河口に位置する巖島神社の例祭の際に併せて行われる「おしくらごう」と呼ばれる和船競漕を行い、伝統文化を今後も継承していくことにより、漁とその加工に関わる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ④
事業名	萩・万灯会
事業主体	一般社団法人萩市観光協会、東光寺
事業手法	市単独事業
事業期間	昭和 42～平成 40 年度 (1967～2028)
位置及び区域	椿地内、椿東地内
事業概要	<p>13 日には大照院の石灯籠 (約 600 基) に火が灯され (迎え火)、15 日には東光寺の石灯籠 (約 500 基) に火が灯される (送り火) 「萩・万灯会」に対する補助、PR を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>大照院 (椿地区)</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>東光寺 (椿東地区)</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>萩・万灯会は、萩藩主毛利家の菩提寺である大照院と東光寺 (いずれも重要文化財) で開催され、萩市の夏の風物詩である。萩藩主とその一族を弔うためにお盆に開催する伝統的行事であり、本事業の開催によって萩市の歴史的風致を広く発信し、萩市内の民間信仰に関わる歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ⑤
事業名	萩・大茶会支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成9～40年度(1997～2028)
位置及び区域	市内各所
事業概要	<p>萩・大茶会において、萩焼を使用した萩城跡での献茶式、薄茶席の設置、琴や尺八の演奏等に対する補助、PRを行う。</p>  <p style="text-align: center;">萩・大茶会の様子</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>古くから市民に親しまれている萩の茶の湯文化を、伝統的工芸品である萩焼とともに紹介、体験できる「萩・大茶会」を、史跡萩城跡を中心として開催する。萩市の歴史的風致を活用した歴史、文化を広く発信することにより、茶道にみる歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ⑥
事業名	萩市伝統芸能フェスティバル支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 14～40 年度 (2002～2028)
位置及び区域	市内全域
事業概要	<p>各地域の神楽舞などの伝統芸能の披露に対する補助、PRを行う。</p>    <p style="text-align: center;">萩市伝統芸能フェスティバル</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	各地域の神楽舞などの伝統芸能を市民に紹介し、地域文化の大切さや今後の伝統芸能の保存、継承、活動について出演者、観客が一体となって考えることにより、萩市の歴史的風致を活用した活力あるまちづくりを推進し、萩市内の民間信仰に関わる歴史的風致の維持向上に寄与する。

事業 No.	(2) - ⑦
事業名	萩焼まつり支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成3～40年度(1991～2028)
位置及び区域	市内各所(萩市民体育館、市内窯元及び販売店)
事業概要	<p>萩焼まつりにおける萩焼販売、ろくろ体験などに対する補助、PRを行う。</p>  <p style="text-align: center;">萩焼まつり</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>毛利輝元の萩開府から程なく藩の御用窯とされた萩焼は、萩に生きる人々の生活とともに今日まで受け継がれている。本イベントは、我が国を代表する工芸品である萩焼を広く紹介するため、市内の窯元や販売店が一堂に集結し、萩焼の一大即売会である。さらに会場内では、展示即売のほか、伝統を受け継いできた萩焼作家の直接指導によるろくろ体験や特産品の販売が行われる。加えて、市内各所にある窯元と販売店がまつりの協賛店となり、萩市全体で萩焼振興の気運を高めている。</p> <p>本イベントの開催は、品位と格調を持ち、伝統を今に受け継いでいる萩焼がさらに広く人々の中に溶け込むことにより、茶道にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ⑧
事業名	萩・夏みかんまつり支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 31～40 年度 (2019～2028)
位置及び区域	平安古地内 (かんきつ公園、旧田中別邸等)
事業概要	<p>萩・夏みかんまつりにおいて、夏みかん・夏みかん製品販売、夏みかん生しばりジュース体験、郷土芸能披露、抹茶席、萩八景遊覧船乗船体験等に対する補助、PRを行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">萩・夏みかんまつり</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>土堀越しにのぞく黄金色の夏みかんは、萩を代表する景観の一つ。この景観は、明治維新の後に形作られた。明治 9 年 (1876)、小幡高政は貧困士族救済のために夏みかん栽培を奨励し、士族授産に尽くした。夏みかんの栽培が続き、夏みかん畑に変わった武家屋敷地が大きく改変されなかったことにより、武家屋敷の敷地割は、ほぼ江戸時代のまま現在に伝えられた。また、夏みかんの実を風から守るために、武家屋敷周囲の土堀や石積み堀、長屋、長屋門などが保たれ、城下町に特徴的な景観が維持されてきた。</p> <p>本イベントを通じ、萩の伝統的建造物が多く残る景観と夏みかんの深い関係を広く情報発信することにより、夏みかんに関わる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(2) - ⑨
事業名	地域コミュニティ組織づくり事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 19～40 年度 (2007～2028)
位置及び区域	川上、むつみ、旭、福栄、須佐、田万川地域
事業概要	<p>学校区等を単位とした新たな地域コミュニティ組織の育成、推進に対する補助、PRを行う。</p>  <p>各地域で行われるコミュニティ組織づくり事業の様子</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>過疎化、少子高齢化の進展に伴い、町内会等地縁組織の自治機能が低下するなかで、広域的に自治機能を補完し合い、コミュニティの維持及び振興を図る仕組みづくりとして、学校区等を単位とした地域コミュニティ組織づくりを推進し、地域コミュニティの強化を図る。</p> <p>このことにより、各地域に古くから伝わる伝統芸能や伝統行事の継承、自然景観や歴史的景観の保全等に繋がり、萩市内の民間信仰に関わる歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>

事業 No.	(3) - ①
事業名	浜崎伝建おたから博物館支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 10～40 年度 (1998～2028)
位置及び区域	浜崎町地内 (本町筋を中心とする町内各所)
事業概要	<p>江戸時代並びに明治、大正及び昭和初期の伝統的建造物が約 130 棟残る、萩市浜崎伝統的建造物群保存地区を舞台に、家々に伝わる「おたから」や歴史的な建造物を紹介するとともに、萩の海産物などを振舞う、浜崎地区住民の手作りイベントに対する補助、PR を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <p style="text-align: center;">浜崎伝建おたから博物館の様子</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>浜崎伝統的建造物群保存地区における萩市の歴史的風致を活用した市民主体のイベントであり、地区の伝統的な建造物や文化などを広く市民等に紹介し、本事業を通じて歴史景観に対する意識の高揚を図り、漁とその加工に関わる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(3) - ②
事業名	萩検定・子どもものしり博士検定支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 18～40 年度 (2006～2028)
位置及び区域	市内外
事業概要	<p>萩検定及び子どもものしり博士検定の実施に対する補助、PRを行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <p style="text-align: center;">萩検定の様子</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>萩検定は、萩の歴史、文化等とそれに関わる多くのストーリーをクイズ形式で楽しく学びながら、萩の魅力を再発見し、萩の歴史的風致はもちろんのこと、萩まちじゅう博物館というまちづくりの取組みに参加するきっかけを提供している。また、平成 20 年度 (2008) から子どもたちにも学んでもらうため、「萩ものしりブック」を製作し、萩検定と同一日、同会場で子どもものしり博士検定試験を実施し、子どもも含めた多くの市民や観光客の参加により、萩市の歴史的風致を広く発信し、明治維新に関わる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(3) - ③
事業名	萩ものがたり出版支援事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 16～40 年度 (2004～2028)
位置及び区域	市内全域
事業概要	<p>時代とともに、口承ではすたれてしまいがちな萩にまつわる歴史、自然、民俗、芸術などの萩の物語（ストーリー）を、あらゆる角度、切口から平易に記述し、簡便で読み易いブックレット形式のシリーズとして出版、定期的な刊行に対する補助、PRを行う。(年間4冊程度発行)</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">     </div> <p style="text-align: center;">萩ものがたり</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>歴史や伝統文化、信仰など萩の固有の様々な、そして貴重な情報を書籍出版することで、これらの情報を風化させることなく、後世に語り継ぐことにより、萩市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(3) - ④
事業名	語り部活用事業
事業主体	萩市
事業手法	市単独事業
事業期間	平成 24～40 年度 (2012～2028)
位置及び区域	市内各所
事業概要	<p>「語り部」を活用し、萩の歴史や文化、自然等につまわる物語（ストーリー）を伝える語り部活用事業に対する補助、PRを行う。</p>  <p style="text-align: center;">語り部活用事業の様子</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>文化財施設などで観光客等に、萩市の豊かな歴史、文化、自然等につまわる物語（ストーリー）を語る「語り部」により、萩市の歴史的風致を活用するとともに、歴史や文化を広く全国発信することにより、明治維新に関わる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

事業 No.	(3) - ⑤
事業名	萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業
事業主体	萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会
事業手法	文化遺産総合活用推進事業（平成 27～30 年度（2015～2018）） 市単独事業
事業期間	平成 29～33 年度（2017～2021）
位置及び区域	市内全域
事業概要	<p>萩市内に点在するおたから（文化遺産）の調査、認定、公開に対する補助、PRを行う。</p>  <p style="text-align: center;">萩まちじゅう博物館おたから総会の様子</p>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>萩に住む人々が萩の魅力を再発見するとともに、萩のまちのおたから（文化遺産）を守り育てながら、誇りをもって次世代に伝えていこうというまちづくりの取組みである「萩まちじゅう博物館」を一層推進するため、まちじゅうに広がるおたから（文化遺産）の調査・認定・公開を行う萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業に市民と協働で取り組むことで、萩市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>